

展覧会情報

この秋以降開催される地図・地理・歴史に関する展覧会・展示会等についてお知らせします。

■茨城県わが街マップ 地図で見るふるさと自慢

会場：国土地理院 地図測量の科学館
電話029-864-1872
会期：2005年8月2日～9月25日

■吉田初三郎と鳥瞰図

会場：和歌山市立博物館エントランスホール
電話073-423-0003
会期：2005年9月6日～10月2日

■絵地図いろいろ

会場：神奈川県立金沢文庫

電話045-701-9069

会期：2005年8月11日～10月10日

■描かれた伊賀の世界 絵地図を中心として

会場：上野歴史民俗資料館
電話0595-21-6666
会期：2005年7月2日～11月6日

■日本における世界図のあゆみ

会場：神戸市立博物館
電話078-391-0035
会期：2005年10月22日～11月20日

■鷹見泉石の世界図・日本図

会場：古河歴史博物館
電話0280-22-5211
会期：2005年8月27日～12月23日

平成17年度 行事予定

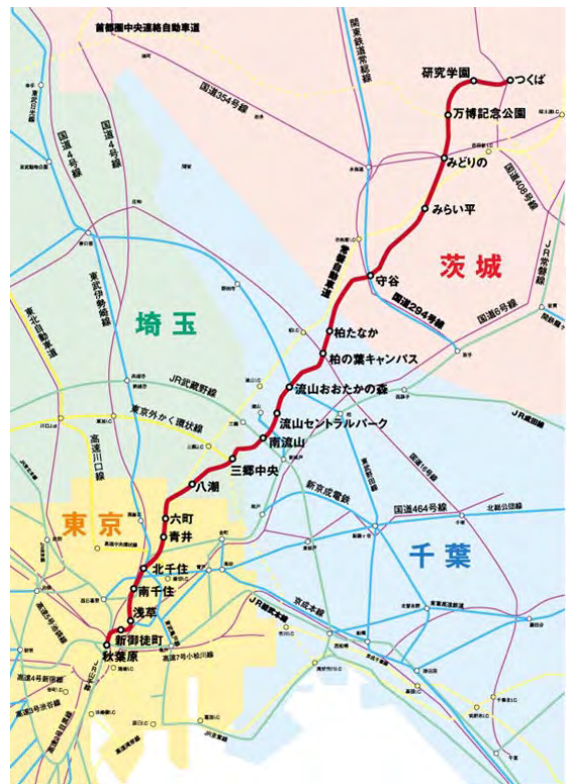
平成17年度第1回見学会(巡検)は、「つくばエクスプレスに乗って『地質標本館』を見学」を開催します。

首都圏最後の通勤新線といわれる「つくばエクスプレス」は8月24日に開通したばかり。秋葉原～つくば間約60kmを最速45分で結びます。大改装された秋葉原駅とともに、これからも変貌を遂げる沿線の風景をお楽しみください。

また「産業総合研究所つくばセンター地質標本館」は、日本で唯一の地学専門の総合博物館です。大きく4つに分けられたブースでは、地質標本だけでなく地学全般と地球の歴史・メカニズム、人間との関わりについてわかりやすく展示を行っています。

開催日は**10月22日(土曜日)**。秋葉原駅電気街口に**9:00集合**。雨天の場合は1週間づつ延期になります。

参加締め切りは**10月14日(金)**。申し込みはお電話かメールで。追って資料をお送りします。



地図絡み

第22回 モスクワの地下鉄

井口悦男(帝京大学講師)

昭和20年以前からある地下鉄線となると、アジアでは日本に限られる。そして地下構造の豪華さでは、モスクワが世界一と言われた。共産党が支配したソ連の国威を内外に印象づけようと、大理石で装飾された大壁面にシャンデリアが輝やく、宮殿風な広い地下ホームを長いエスカレーターで達せられるよう豪華さを演出した。

近頃モスクワを訪れ、地下鉄1号線の南郊から往復した(図のレッドライン)。自動改札の方式が違うので当初は改札脇にひかえる女子掛員の助けをかりた。現地の人たちにも苦手がいることを物語る。

機械にカードあるいは切符を入れ、その脇にある赤ランプが青緑)に変わり、入れたものが戻ってくると、入場O.K.となる。したがって、機械を前に一瞬立ち止まり、機械に入れたものを受け取り入場する手順となる。

この先に斜めの穴蔵がひかえ、ガタガタと早く動くエスカレーターがある。下りは慣れる迄ベルトにつかまる手に力が入った。

ホームに降り、見まわし見上げると、なるほど地下宮殿で、駅のベンチが大理石の腰掛なのは恐れている。白熱灯による天井からのシャンデリアの照明は、広い島式ホームを上品にぼんやり照らし、雰

モスクワの地下鉄：ダークグリーン塗装の波板を使った、やや背の低い同一車体で、車内は白熱灯照明が多く、5～6両連結の列車が高速かつ間隔短く運転される。各駅ホーム先トンネル上に、電光掲示板があり、先行電車との間隔時分が表示される。この数字を後続電車電車の運転手が見て、運転間隔を調整する方式なのだろうか。



気を盛り上げるが、太い大理石柱のかげは薄暗くて、電車を待つ場所は安全を考えると選びたくなる。その点では、戦後延長の終点近くのホームは、丸天井で全体の見通し至って良く、その上蛍光灯で隅々まで明るく、味気ないが安心できる。

モスクワの地下鉄網は、その市街規模から図のように環状線とそれを貫く、各放射状線による9路線からなり、色別表現のものが、市の各図や案内書、そして地下鉄の駅内外に掲示される。世界各地の路線別色刷図と共通する。ただ、東京のように図上の各線の色と走行する電車の塗装と一致させる統一性というか識別上の利便性は、モスクワでは見られない。モスクワの地下鉄は、ロシア国鉄の電車、客車の標準色のダークグリーンである。国鉄急行用新式電車が水色なのに、その試めしなのか、2段塗りも見られる。

地下鉄の内装に、窓やドア上の天井との間の狭い幕板の帯状部分で、ニス塗りの薄板を使用しているのが興味深い。ロシア人が、現在でもログハウス、木造小屋のダーチャを好むことに通じる。そう言えば古い教会も木造である。

モーターのうなりの高い同色の電車が、単調な車掌の肉声案内を繰返えし、間隔短く高速で、今日も各線を走行していることであろう。(05.08.15)



モスクワ市内地下鉄網図：モスクワ市内交通案内（バス、トrolleyバス、路面電車、ポケット版）裏表紙による。

ICIC ニュース Vol.10 No.2 通巻 34 号
発行年月日：2005年(平成17年)9月1日
編集・発行：財団法人 地図情報センター
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-5
神保町センタービル 5階
Tel.03-3262-1486 Fax.03-3234-0872
<http://www.soc.nii.ac.jp/icic/>
E-mail icic_map@yahoo.co.jp